



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月29日

上場会社名 株式会社ウェッズ 上場取引所 東
コード番号 7551 URL <https://www.weds.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）石田 純一
問合せ先責任者 （役職名）取締役・経理部管掌 （氏名）畔柳 徳久 TEL 03-5753-8201
兼経理部長
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月12日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	14,411	△3.7	389	△23.7	421	△23.4	252	△18.5
2025年3月期中間期	14,958	2.4	510	28.8	549	△6.4	310	△5.1

（注）包括利益 2026年3月期中間期 457百万円（148.1％） 2025年3月期中間期 184百万円（△71.1％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	15.77	—
2025年3月期中間期	19.34	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	25,902	18,952	66.6	1,076.43
2025年3月期	25,871	18,817	66.1	1,066.86

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 17,263百万円 2025年3月期 17,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00
2026年3月期	—	10.00			
2026年3月期（予想）			—	17.00	27.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	35,500	1.0	2,000	△11.0	2,040	△11.5	1,310	△8.4

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	16,118,166株	2025年3月期	16,118,166株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	80,039株	2025年3月期	80,039株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	16,038,127株	2025年3月期中間期	16,038,127株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大に支えられ、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、依然として物価上昇による個人消費の一部停滞が見られるほか、米国の通商政策を巡る先行き不透明感が国内経済全般に影響を及ぼしており、加えて円安による輸入コストの増加が企業活動に対する圧力となっております。これらの要因により、事業環境の先行きには慎重な見極めが必要な状況です。

当中間連結会計期間の売上高は、自動車関連卸売事業における主力のアルミホイールの販売減に伴う売上減等により、14,411百万円（前年同期比3.7%の減収）と546百万円の減収となりました。また営業利益は、389百万円（前年同期比23.7%の減益）、経常利益は421百万円（前年同期比23.4%の減益）、親会社株主に帰属する中間純利益は、252百万円（前年同期比18.5%の減益）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

（セグメント別の概況）

（単位：百万円）

		自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当中間連結会計 期間	9,962	3,450	1,180	280	57	△520	14,411
	前中間連結会計 期間	10,405	3,619	1,187	250	63	△568	14,958
セグメント 利益又は損 失（△）	当中間連結会計 期間	142	102	60	46	34	1	389
	前中間連結会計 期間	247	213	4	10	37	△2	510

（自動車関連卸売事業）

自動車関連卸売事業の売上高は、9,962百万円となり前年同期比443百万円（△4.3%）の減収となりました。これは、物価高騰に伴う消費者の節約志向等の影響もあり、主力のアルミホイール販売減によるものです。セグメント利益につきましては、アルミホイール販売の減少影響により、142百万円となり前年同期比104百万円（△42.3%）の減益となりました。

（物流事業）

物流事業の売上高は、自動車生産は堅調に推移したものの、物流倉庫内での受託業務や保管数の減少などの影響もあり、3,450百万円となり前年同期比168百万円（△4.7%）の減収となりました。セグメント利益は102百万円と前年同期比110百万円（△51.8%）の減益となりました。

（自動車関連小売事業）

自動車関連小売事業の売上高は、タイヤ値上げ前の駆け込み需要の影響によるタイヤ販売増加があったものの、全体では1,180百万円となり前年同期比6百万円（△0.6%）の減収となりました。セグメント利益は60百万円となり、前年同期比56百万円の増益となりました。

（福祉事業）

福祉事業の売上高は、入居者数はほぼ横ばいだったものの、介護・看護サービス収入の増加により、280百万円と前年同期比29百万円（11.8%）の増収となりました。セグメント利益は46百万円となり、前年同期比36百万円の増益となりました。

（その他）

その他売上は、賃貸収入は横ばいだったものの、前々期に事業撤退した携帯電話事業に関する手数料収入の漸減により、57百万円となり前年同期比5百万円（△8.5%）の減収となりました。セグメント利益は、34百万円となり前年同期比2百万円（△7.6%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間における総資産額は25,902百万円となり、前期末に比べて31百万円の増加となりました。主たる要因は、冬季商材調達に向け現金及び預金が減少する一方で商品と前渡金が増加、また売掛債権が増加したこと、ホイール生産用の土地取得等によるものです。

負債総額は6,950百万円となり、前期末に比べて103百万円の減少となりました。主たる要因は、冬季商戦に向けた仕入増加などに伴い買掛債務が増加したものの、未払法人税等が減少したこと等によるものです。

純資産は18,952百万円となり、前期末に比べて134百万円の増加となりました。主たる要因は、株主資本は減少したものの、為替変動に伴う繰延ヘッジ損益のプラス等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2025年5月13日に公表した業績予想を据え置いております。

今後の業績等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,870,918	6,465,447
受取手形及び売掛金	3,374,630	4,131,748
電子記録債権	254,743	145,129
商品	3,496,810	4,413,751
仕掛品	307,860	311,408
原材料及び貯蔵品	103,664	123,748
デリバティブ債権	—	133,992
前渡金	170,434	286,544
その他	327,895	402,273
貸倒引当金	△378	△338
流動資産合計	16,906,578	16,413,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,825,994	7,872,776
減価償却累計額	△4,813,969	△4,926,198
建物及び構築物（純額）	3,012,025	2,946,578
土地	3,332,663	3,848,960
その他	1,682,074	1,773,956
減価償却累計額	△1,229,501	△1,291,030
その他（純額）	452,573	482,925
有形固定資産合計	6,797,262	7,278,464
無形固定資産		
のれん	30,320	21,148
その他	173,984	198,023
無形固定資産合計	204,305	219,172
投資その他の資産		
投資有価証券	635,005	751,726
繰延税金資産	596,805	503,405
退職給付に係る資産	72,577	82,841
長期未収入金	58,343	57,863
その他	662,478	657,047
貸倒引当金	△61,880	△61,547
投資その他の資産合計	1,963,330	1,991,336
固定資産合計	8,964,897	9,488,973
資産合計	25,871,476	25,902,680

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,631,718	3,147,538
短期借入金	133,440	133,440
未払法人税等	614,011	144,979
賞与引当金	257,653	347,492
役員賞与引当金	69,580	33,043
デリバティブ債務	19,550	—
その他	1,033,728	877,286
流動負債合計	4,759,682	4,683,779
固定負債		
長期借入金	1,188,240	1,121,520
修繕引当金	88,960	91,960
退職給付に係る負債	239,387	249,010
役員退職慰労引当金	112,969	107,695
資産除去債務	219,319	219,999
その他	444,925	476,107
固定負債合計	2,293,801	2,266,292
負債合計	7,053,484	6,950,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	15,140,108	15,120,324
自己株式	△47,781	△47,781
株主資本合計	16,790,990	16,771,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	290,653	365,714
繰延ヘッジ損益	△13,573	90,064
為替換算調整勘定	42,384	36,886
その他の包括利益累計額合計	319,465	492,665
非支配株主持分	1,707,536	1,688,736
純資産合計	18,817,991	18,952,608
負債純資産合計	25,871,476	25,902,680

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	14,958,088	14,411,986
売上原価	11,908,335	11,348,153
売上総利益	3,049,753	3,063,832
販売費及び一般管理費	2,539,284	2,674,243
営業利益	510,468	389,589
営業外収益		
受取利息	543	7,229
受取配当金	10,066	12,757
為替差益	36,665	4,750
保険解約返戻金	1,123	259
受取補償金	626	11,799
その他	7,201	8,154
営業外収益合計	56,228	44,951
営業外費用		
支払利息	2,304	1,931
固定資産除却損	77	0
支払補償費	1,645	10,319
その他	12,752	1,226
営業外費用合計	16,779	13,477
経常利益	549,916	421,063
税金等調整前中間純利益	549,916	421,063
法人税、住民税及び事業税	215,028	133,790
法人税等調整額	△35,258	3,301
法人税等合計	179,769	137,091
中間純利益	370,146	283,972
非支配株主に帰属する中間純利益	59,924	31,108
親会社株主に帰属する中間純利益	310,222	252,863

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	370,146	283,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,997	75,087
繰延ヘッジ損益	△204,944	103,637
為替換算調整勘定	6,062	△5,498
その他の包括利益合計	△185,883	173,226
中間包括利益	184,263	457,198
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	124,373	426,063
非支配株主に係る中間包括利益	59,890	31,134

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	10,195,825	3,269,907	1,178,106	250,834	14,894,672	63,415	14,958,088	—	14,958,088
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	209,889	349,431	9,113	—	568,434	—	568,434	△568,434	—
計	10,405,714	3,619,338	1,187,220	250,834	15,463,107	63,415	15,526,523	△568,434	14,958,088
セグメント利益 又は損失(△)	247,200	213,669	4,296	10,803	475,970	37,360	513,331	△2,862	510,468

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,862千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	9,781,453	3,115,872	1,176,118	280,543	14,353,988	57,997	14,411,986	—	14,411,986
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	180,574	335,048	4,406	—	520,030	—	520,030	△520,030	—
計	9,962,028	3,450,921	1,180,524	280,543	14,874,018	57,997	14,932,016	△520,030	14,411,986
セグメント利益 又は損失(△)	142,567	102,905	60,702	46,934	353,109	34,502	387,612	1,977	389,589

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,977千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。